

環境問題を解決する

— ナッジ政策の可能性 —



日時

2020年 **11月27日** **金**
16:00~17:30 (予定)

会場

web開催

(北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 W103より中継, 配信ソフトZoom)

講演

■ 講師
株式会社 住環境計画研究所 代表取締役会長 **中上 英俊 氏**
「暮らしとエネルギーと消費者行動」

コメントと質疑応答

■ コメンテーター
北海道行動デザインチーム/
北海道環境生活部 環境局気候変動対策課 **宇山 生朗**
北海道大学大学院経済学研究院教授 **橋本 努**
■ 司会
北海道大学大学院経済学研究院教授 **岡田美弥子**

新型コロナウイルスの影響で世界経済が停滞すると、一時は環境問題が劇的に改善したかにみえましたが、地球環境の悪化は再び深刻さを増しています。米国では山火事が相次ぎ、地球温暖化が社会問題化しています。いったい環境に負荷をかけない生活は、いかにして可能なのでしょうか。この問題をめぐって、近年、ナッジへの期待が高まっています。ナッジとは、人々の自律的な意識にあまり負担をかけずに、社会的に望ましい行動変容を引き出すための仕掛けです。最近では、新型コロナウイルスの飛沫感染拡大を防ぐために、「ソーシャル・ディスタンス」のマークがいたるところに貼られています。類似の発想で、環境問題に対処する方法はあるのでしょうか。環境問題をナッジする政策について、議論を深めます。

開催1週間前に会議番号発行(パスワード設定)

参照▶地域経済経営ネットワーク研究センターwebサイト <https://rebn.econ.hokudai.ac.jp/eventinfo>

※申込み方法は、上記webサイトに詳細が記載されています。



事前申込
無 料

共催：北海道